

# イデシヨーグループ

## 日常の心得 10 カ条

燃えて生きるためにはエネルギーが必要  
人に生きる勇気を与える行動で互いの心が通じ合う

### 【笑顔と明るさを大事にしよう】

笑顔は元気、活気、勇気の源。ストレスを浄化してプラスのエネルギーに変えてくれる。  
笑いは百薬の長、常に笑いがあり、常にプラス発想ができる職場づくりを目指そう。

### 【「お客様の幸せ」を全てに優先しよう】

判断の岐路に立ったとき、会社の都合、私達の都合ではなく、「お客様の立場」に立って考えよう。  
「お客様の幸せ」の実現こそが全てに優先する判断基準である。

### 【挨拶は心から】

相手の心の扉を開く第一歩は挨拶である。挨拶は、元々、仏教の言葉で、挨拶は叩く、挨拶は開くという意味がある。  
「おはよう」と声をかけた時、あなたは相手の心をノックしているし、相手が「おはよう」と返事をしたら、心が開いた証拠である。

### 【自分のために働こう】

「一生懸命」、「一生懸命」というが、本音は自分の為の一生懸命である。  
会社は社員一人一人が幸せになるための一つの手段である。  
そう考えて、皆が自分の幸せを求めて働けばおのずとその会社は伸びていく。  
自分が伸びれば会社も伸びる。

### 【新しい一歩を踏み出そう】

昨年と同じ、昨日と同じことをしては前進はない。どうしたらもっと良くなるか、  
どうしたらもっと進歩できるか、どうしたらもっとお客様に喜んでもらえるか、どうしたら、  
どうしたらと常に創意工夫を重ねることが本当に仕事をするのである。  
例えそれで失敗してもそれは尊い経験となり前進への足跡となる。

### 【学んだことはすぐ実践しよう】

見たり、聞いたりしただけの知識は本物ではない。  
大切なことは、それをすぐに実践で試してみることである。  
そうすれば本物の知識が宿り、創意の芽も自然に生まれてくる。

### 【自分の可能性と競争しよう】

諦めたら、そこから先には決して行くことはできない。自分の可能性は自分で線を引かない限り無限である。  
こうなりたい…と思う自分と、中々そうやってくれない自分との闘いである。  
チャレンジする自分でいよう。

### 【感謝の心を大切にしよう】

他人からの言葉は素直に受け取り、自分の中で吟味してみる謙虚さと、心から「ありがとう」と言える感謝の気持ちを持ち続けよう。親、兄弟をはじめ、どんな人にも、また、どんなことにも感謝する。  
感謝の量の多い人は必ず伸びる。また、そういう人が多い会社も必ず伸びる。

### 【ありがとう、ありがとう】

“ありがとう”という言葉が物の大切さを教えてくれる。  
人と人が結びつく、心と心が結びつく、その言霊がありがとう。  
ありがとうの一言は、値千金。人と人との関わりのあらゆる原点、それがありがとう。  
もっともっと人を好きになって、もっともっとありがとうを発信していこう。